

10月の3連休を挟んで、前期終業式、後期始業式を実施しました。本年度の学校教育活動も振り返りし地点を過ぎました。これまでの振り返りと反省をもとに、後期の充実と成長をめざします。

町陸上教室 5・6年生が一流アスリートと交流しました



9月28日(水)の午後、町の陸上教室がありました。コロナ禍で2年間、町陸上記録会が中止になっていましたが、今年は「本物と出会う場・本物にふれる場」をテーマに町陸上教室として、初めて開催されました。



指導者は次の通りです。江里口匡史さん(100m走：日本選手権4連覇、ロンドンオリンピック出場)。武田侑馬さん(800m走：全国大会入賞)。平野龍さん(走り幅跳び：200m国体入賞)。久保田聡さん(走り高跳び：日本選手権優勝) 島井寛仁さん(ボール投げ：元プロ野球選手・楽天)。中川莉奈さん(ボール投げ：元女子プロ野球選手)。そうそうたる顔ぶれでした。

これだけの方々をお招きしての陸上教室。貴重な経験ができて子どもたちも充実感いっぱいでした。

5年 手作りかかしに見守られて 稲刈りを体験しました

10月3日(月)に、5年生が稲刈りをしました。6月に田植えをし、しっかり実った稲を自分たちの手で収穫できました。鎌を使っての手作業、続けてバイナーを使っての機械作業。どちらも初めての体験に、子どもたちは意欲満々でした。事前に町の方がかかしも立ててくださって、かかしに見守られながらの作業でした。寺嶋さんには田植えから、水の管理や除草など子どもたちに見えない作業を続けていただき、稲刈りまで、貴重な体験をさせていただきました。ご協力、ありがとうございました。



坂本ののぶさん講話 5年生 水俣での学びの前に

5年生は集団宿泊教室で「水俣に学ぶ肥後っ子教室」を行います。その事前学習として、10月6日(木)に水俣から坂本ののぶさんをお招きして講話をしていただきました。しのぶさんのこれまでの生きざまは子どもたちを揺さぶるものがたくさんあって、真剣なまなざしに変わっていくのがよく分かりました。

お話の中に「知らないから差別をする」という言葉がありました。正しいことを知ろうとする心、そしてお互いが知り合い理解することが差別をなくすはじまりであり、大きな力になることを学びました。子どもたちの貴重な学びをさらに積み重ねていきます。



3年生の大豆学習 枝豆の収穫と 福永さんとのお別れ

3年生は丸美屋の福永さんにご指導いただき、夏休み前から大豆学習を進めてきました。今、学級園には、枝豆が鈴なりです。10月18日(水)には枝豆の



収穫を体験しました。これから大豆の収穫を迎えるのですが、残念ながら福永さんが定年を迎えられご指導いただくのが最後になってしまいました。子どもたちは、これまでのお礼を伝えましたが、最後まで一緒にできないことは、子どもたちにとっても残念なことでした。福永さん、これまで長年にわたってご指導いただき、本当にありがとうございました。

